

政策分野1 しごとづくり

安定的で魅力のある雇用の創出を目指して、経済産業省を始め、商工関係団体や金融機関、大学、行政機関とともに行った検討を踏まえ、地域中核企業の成長を支援し、地域経済の活力向上を図ります。

【主な事業】

○地域中核企業成長促進事業（3,311万円）

研究開発や生産性の向上等に積極的に取り組む、ものづくり企業を集中的に支援することにより、当該企業のみならず関係する地域企業群の成長を促し、地域内外からの雇用や地域内取引の増加による地域経済の活力向上を図ります。

政策分野2 結婚・出産・子育て

若い世代の結婚・出産・子育ての希望を実現しやすい環境を整えます。

【主な事業】

○妊産婦・子ども医療費助成事業（7億2,213万円）

今年9月から、新たに市民税非課税世帯における小学生の医療費を完全無料化します。

○ファミリーサポートセンター運営事業（716万円）

新たに低所得世帯の保護者に対し、ファミリーサポートセンターの利用料を助成します。

○小・中学校就学援助費補助事業（1億8,006万円）

小・中学校の就学援助費を国庫補助単価の改正にあわせて増額します。

○私立高等学校学費助成補助金（775万円）

私立高等学校に在学している高校生の保護者のうち、市・県民税所得割の合計が一定額に満たない世帯に対する学費助成を拡充します。

政策分野3 まちの活性化

時代に合った地域の形成と、地域間連携の活発化に向け、中心市街地の都市機能の強化、歴史的建造物の活用、効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの構築を図ります。

【主な事業】

○城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」 （右記参照※）

○城下町高田レンタサイクル事業（4万円）

街なか回遊観光を促進するため、高田地区において実証実験としてレンタサイクル事業を行います。

○歴史的旧家連携交流支援事業（1,027万円）

市内に点在する歴史的旧家の連携に取り組む市民団体の活動や、活用に向けた環境整備を支援します。

○バス運行対策費補助金（3億8,793万円）

生活交通を確保するため、路線バスなどの運行を支援するほか、新たにスマートフォンなどで路線バスの運行状況がリアルタイムに確認できるシステムの実証実験に取り組みます。

政策分野4

U・I・Jターンとまちの拠点性・担い手づくり

まちを担う人の創出に向け、若者のまちづくりへの参加を促し、ふるさとへの愛着を深める取り組みを進めるとともに、当市での暮らしの魅力を発信し、当市への多様な人の流れを作ることで、移住、定住やUターンにつなげます。

【主な事業】

○若者等の活躍と将来のUターン促進の取り組み（233万円）

中長期的な観点からUターンについての関心が高まるよう、高校生や当市出身で市外在住の子育て世帯に対して、SNSなどを活用して当市の魅力や充実した子育て支援制度などを発信します。

また、「ふるさと上越市」に対する理解と愛着を深めるため、高校生が市の魅力を伝える映像を制作・発信します。さらに、若者が気軽に参加できる交流会を開催し、まちを見つめ直す機会や、同年代の仲間づくりの機会を創出します。

○定住促進奨学金貸付事業（164万円）

貸付限度額の引き上げとともに、返還期間の延長により返還時の負担軽減を図ります。

城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」

○街なか回遊観光事業（160万円）

歴史・文化、地域の食などをまとめたガイドブックを作成するほか、偉人・先人を顕彰する記念館と、三重櫓や歴史博物館、小林古径記念美術館の共通入館券を発行します。

○高田小町駐車場の整備（1,397万円）

○旧師団長官舎の活用に向けた整備（8,302万円）

民間事業者によるレストランとして活用するための改修工事等を行います。

○旧今井染物屋の活用に向けた整備（1億1,470万円）

地域の手仕事文化の継承と発信の拠点として活用するため、改修工事などを行います。

○手仕事文化の継承と発信（11万円）

手仕事文化を継承し発信する地域おこし協力隊の募集に取り組みます。



■問合せ…財政課・企画政策課（☎025-526-5111）

令和2年度 当初予算

総合戦略 4つの政策分野（3ページ）

- ①しごとづくり
- ②結婚・出産・子育て
- ③まちの活性化
- ④U・I・Jターンとまちの拠点性・担い手づくり

総合計画 3つの重点戦略（4、5ページ）

- ①暮らし 暮らしの安心感を高める“つながり”の構築
- ②産業 地域の元気と働きがいを生む産業の創出
- ③交流 交流圏の拡大をいかした豊かさの向上

「すこやかなまち～人と地域が輝く上越～」の実現に向けて、令和2年度予算では、上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略（地方創生）の4つの政策分野による取り組みと、第6次総合計画に掲げる3つの重点戦略の取り組みを着実に推進します。中でも、「地域中核企業成長促進事業」による地域経済の活力向上の取り組みを始め、雇用創出や子育て支援など人口減少対策に重点を置くほか、医療・福祉などの基礎的な行政サービスの確保と充実、国の補正予算を有効に活用した災害に強い安全・安心なまちづくりを進めます。

<8つの重要視点>

- ①ものづくり産業に特化した産業分野の強力推進
- ②多様な雇用機会の創出
- ③自然な出逢い等の場づくり
- ④ワーク・ライフ・バランスの強化
- ⑤多様な地域の取り組みの推進
- ⑥地域への理解・愛着向上
- ⑦移住施策強化
- ⑧人材育成、若者・外部人材等活躍

上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略は第2期へ
令和2年度から、「若者・子育て世代にとって『選ばれるまち』『住み続けたいまち』の実現」を目指す第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略が始まります。第2期では、8つの重要視点を踏まえた具体的施策の強化を図り、人口減少の緩和と、人口減少社会においても持続可能なまちの形成に向けた取り組みを充実・強化し、切れ目なく推進します。